



あげしお

令和5年11月29日

鷹南学園

三鷹市立第五中学校

校長 鶴崎 靖二

◇学校教育目標◇

- ・進んで考える人
- ・情操豊かな人
- ・心身ともに健康な人

～「あげしお」物事の勢いが盛んになることを意味し、生徒が勢いよく活躍するという思いを込めて～

ホームページ <http://www.mitaka-schools.jp/gochu-jhs/>



学校HPリンク

「PTA 活動について思うこと」

校長 鶴崎 靖二

PTA (Parent Teacher Association 父母と先生の会) は、幼児・児童・生徒の健全な成長を図ることを目的とした組織です。PTA の歴史を振り返ると、戦後80年の歴史があります。GHQ が持ち込んだものですが、その根底にある理念は、現在も変わっていません。ただ、時代とともにPTA に求められているものが変わってきたのかなと感じています。PTA の目的や性格は1967年(昭和42年)の社会教育審議会報告「父母と先生の会 (PTA) のあり方」で、下記の通り示されています。固い文章なので、難しくなりますが・・・。

児童生徒の健全な成長をはかることを目的とし、親と教師とが協力して、学校および家庭における教育に関し、理解を深め、その教育の振興につとめ、さらに、児童生徒の校外における生活の指導、地域における教育環境の改善、充実をはかるため会員相互の学習その他必要な活動を行なう。

この目的のもとに保護者と教職員とが協力して、学校と家庭における教育に関して相互理解を深めることに努めていこうとするものです。そのために必要な家庭や地域における教育環境の改善・充実を図るため、会員相互の研修その他必要な活動を行います。

PTA の理念は、「家庭」「学校」が協働し合うための活動なのです。

三鷹市では、青少年対策委員会や学校運営協議会(コミュニティ・スクール)もありますね。これらの組織は、その成り立ちや目的はPTAとは異なります。

簡単に話すと、青少対は、「青少年の健全育成」が目的であり、青少年の非行防止に軸足が置かれ、子どもたちを取り巻く環境・風紀等を改善していくことが主たる活動のテーマとなっています。※1

学校運営協議会は、「学校経営の適正化を図る」ことが目的であり、その軸足は学校経営にあると言えます。校長が示す学校経営方針や学校運営・教育活動に説明を求めたり、意見を述べることができます。さらに学校運営協議会は、教職員の任用についても意見を述べるすることができます。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。※2 コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会を設置した学校」のことで、学校運営協議会と同じものです。

青少対やコミュニティ・スクールのメンバーは地域の方々ですし、子どもを中心に考えた取り組みなどでは、「地域の子どものために」という目的になるわけだから、それぞれの団体が主催するイベントだけ見ていると、その区別がつかず混乱する方もいらっしゃるかと存じます。

PTA は、学校に通う現役世代の保護者ですから、青少対や学校運営協議会よりも、保護者目線の近い距離間で学校に関わり、意思疎通をしていくところが強みになるのかなと私は考えています。

近年は、「仕事もあり、なかなか学校に行くことができない」「PTA は必要ないのでは?」と声もあがる現在、今の社会情勢にあったPTA の存在意義を改めて問い直し、「新しい保護者と学校現場の協働の形」をPTA の皆様と一緒に考えていかなければならないと私は考えています。

先日、NHKの「チコちゃんに叱られる!」を見ていて、なるほどな!と思ったことがありました。人に近い類人猿のボノボの子育てについての話でした。

《裏面に続く》





ボノボは、コミュニティで育児をするというのです。チンパンジーなどの人に近い類人猿は特にこの傾向が強いそうです。

野生では、赤ちゃんが大声で泣くと、天敵に狙われたりしますよね。これは、周囲が気づいて手を差し伸べてくれるように、人間の赤ちゃんが獲得した能力なんだそうです。

つまり、人間はコミュニティで育てることが基盤なんだという説。なかなか面白いなと思いました。

人間は他の動物に比べて極めて未熟で生まれ、周囲の大人から手を差し伸べられ、コミュニティの中で生きる術を学習していく。

私もそうでしたが、「子育てに疲れた」「成長していく子どもにどう対応していったらわからない」など、子育てにまつわるモヤモヤに日々悩む保護者の皆さまへ。“これからの時代の子育て”をPTAと一緒に考えてみませんか。

トピックス



参考 ※1 内閣府広報部「青少年行政のあゆみと21世紀への展望」
※2 文部科学省「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」

玄関前ディスプレイ新!



職員玄関前には、「五中遺跡」や「各種表彰」の展示がされています。今回、表彰エリアを整理し、雰囲気がガラッと変わっています。年ごとの賞状が整えられ、さらには生徒の優秀作品が整然と並んでいます。ぜひご覧ください!

冬季考査終了!



11月8日(水)~10(金)の3日間で1・2年生は8教科、3年生は9教科の試験が行われました。日頃の授業や家庭学習での積み重ねが成果となって現れている生徒が増えています。また、英検IBAも実施しました。結果は後日返却いたします。

12月の予定

※予定は変更されることもあります

日	曜	給食				行事等	会議・委員会
		1	2	3	E		
1	金	○	○	○			E組宿泊学習終
2	土						
3	日						
4	月					三者面談始(全) 午後カット(給食なし)	
5	火					3年受験写真(希望者) 午後カット(給食なし)	
6	水					午後カット(給食なし)	
7	木					午後カット(給食なし)	授業改善推進拠点校発表
8	金					三者面談終(全) 午後カット(給食なし)	
9	土					PTA主催:家庭教育学級 デジタルシズンシップ熟議	
10	日						
11	月	○	○	○	○	安全指導	学園運営委員会
12	火	○	○	○	○	普通救急講習(1AB) 午後カット	
13	水	○	○	○	○	普通救急講習(1CDE)	14:55-斉委員会③
14	木	○	○	○	○		
15	金	○	○	○	○	私立入試相談	
16	土						
17	日						
18	月	○	○	○	○	英語スピーキングテスト予備日	
19	火	○	○	○	○	生徒会朝礼	避難訓練
20	水	○	○	○	○	都立出願情報入力開始	職員会議
21	木	○	○	○	○	⑥都立出願情報入力指導	
22	金	○	○	○	○	大掃除 ③④カット	
23	土					鷹南コンサート@東台小	
24	日						
25	月					終業式 ②~⑤カット	部活動再登校
26	火					冬季休業日始	服務研修
27	水						
28	木						
29	金					学校開庁日始(~1/3)	
30	土					学校開庁日	
31	日					学校開庁日	



中学校英語スピーキングテスト(ESAT-J)の実施

3年生対象に、11/26(日)都立三鷹中等教育学校を会場として実施されました。この日のスコアは、自らの力を確認するきっかけになるとともに、都立高校の受験の際に反映されることとなります。また、1・2年生にも実施の通知がきました。今年度の2月~3月の間に本校で実施されます。詳細は今後お伝えすることになるので、その際はよくご確認ください。

三者面談が始まります

12/4(月)~8(金)の5日間、全学年対象に「三者面談」を実施します。1・2年生は学習状況や学校生活・家庭活の様子を中心に、3年生はそれに加えて進路の具体的な方向性の決定に向けた大切な確認の時間となります。短時間となりますが、今後の生徒の成長にとって有意義なものとなることを願っています。

学校ホームページをご覧ください

- ① 令和5年度授業改善推進プラン
- ② 第2回進路説明会資料(10/11実施)
- ③ 新型コロナウイルス感染症の後遺症

① ② ③



活躍する五中生!

バドミントン部

第九ブロック武蔵野・三鷹地区バドミントン大会
個人シングルス 第3位 宮澤 颯介



一般財団法人東京都人材支援事業団より、第32回“明日のTOKYO”作文コンクールに数多くの作品を応募したことで、「感謝状」をいただきました。